

令和 7 年 2 月 27 日

第 31 回 新しい資本主義実現会議への意見

ダイヤ精機株式会社

諏訪 貴子

「賃上げと投資が牽引する成長型経済」の実現には、国内投資の拡大が不可欠です。

日本の競争力強化と「メイド・イン・ジャパン」の復活に向けて、政府は今こそ、大胆な投資を促進する環境整備を進める必要があります。一方で、民間企業は、積極的にイノベーションを創出し、国内投資を拡大することが求められます。

特に、経済をけん引する大企業や中堅企業には、「パートナーシップ構築宣言」の趣旨を踏まえ、中小企業・小規模事業者を含むサプライチェーン全体で、共存共栄の関係を築くことが重要です。成長と分配の好循環を実現するためには、こうした協力体制を強化する環境整備を一層進める必要があります。

また、中小・中堅企業が持続的に成長するためには、以下の取り組みが不可欠です。

- ・ 研究・技術開発、新事業展開、新製品・サービス開発
- ・ 設備投資、知的財産の活用・保護
- ・ 省力化、IT化・DX、省エネ化・GX
- ・ 販路開拓、輸出・海外展開

これらの一連の取り組みを総合的に支援できる体制を構築できれば、中小企業の成長はさらに加速します。

政府には、国内投資の促進に向けた施策を強化するとともに、中小・中堅企業が自己変革に挑戦できるよう具体的で実効性のある支援策を講じることが求められます。

以 上